

さんよう広場

令和8年1月 第61号

新年明けましておめでとうございます

私たちの病院は高度先進医療を行う病院ではありません。今や大きな総合病院においては医療の専門化、細分化体制は当たり前のことです。医療の専門分化は、現代医学の発展には不可欠な要素ですが、一方で弱点もあります。さまざまな症状を訴えて総合病院を訪れても、自分の専門ではないからと、残念ながらいろいろな科を回することは珍しくありません。医療の細分化は特定の病気を深く診ることに貢献しましたが、逆に患者さんを一人の人間として全体を捉えることは苦手としているかもしれません。



私たちの病院に入院される患者さんのほとんどは高齢者の方です。入院を要するような疾患の多くが高齢者に生じる、当たり前のことです。日本における65歳以上の高齢者数は、3619万人と総人口に占める割合は29.4%と世界でも最高です。しかし70歳はまだまだ元気です。それでも75歳以上の人口は、2000万人を超え、およそ10人に1人は80歳以上です。今後も増加することが予想されます。

高齢者の方の入院医療において、その多くは高度先進医療を必要とするものではありません。一方でしばしば複数の重要な疾患を持ち、しかも予備力や回復力が低下していることが特徴ともいえます。私たちの病院は高齢者の方にとってはぴったりの病院と思います。高度の先進技術を持っているわけではありませんが、広い分野にわたりどれも当たり前に対応することができます。一人の医師が患者さんの全体像を把握して、時には他の医師の力も借りることで治療が完結することができる病院です。救急対応も三木市では一番の件数です。救急車は年間1000台、時間外受診は4000人を超えています。小さいけれど頑張っている病院です。高齢化社会において世の中に求められているのはこんな病院ではないでしょうか。

医師だけではなく、職員みんなが高齢者医療の難しさを理解した上で、日々の診療、看護に取り組んでいます。入院してから高齢者は必ずしも順調に回復するわけではありませんが、元の生活にもどれるように、少しでも近づけるようになることが大きな目標になります。それには時間も必要ですし、何よりも心の安らぎと少しでも快適な入院生活を提供することが私たちの役割でもあります。そしてそのためには何が必要か職員みんなが分かっているつもりです。それが病院の基本方針だからです。改めてこんな病院でいいんだ、こんな病院こそ地域にとって必要なんだということを理解していただけるよう私たちは日々目の前の患者さんに向き合うだけです。

皆様、今年もよろしくお祝い申し上げます。

理事長 森田 須美春



関連施設のご案内

ユニット型介護老人保健施設 サンスマイル三木

当施設はリハビリに加え、余暇活動に重点を置いた取り組みを行っています。

そこで、「入所・ショートステイ部門」「デイケア部門」における余暇活動の特徴について、紹介させていただきます。

「入所・ショートステイ部門」では、リハビリで行う運動以外にも、活動量を増やすため「風船バレー」や「ボーリング」「体操」などのレクリエーションを毎日実施することで、利用者様の身体機能向上に努めています。また、作品制作として季節ごとに壁画などの創作活動を行っています。日中デイルームで作品作りを行うことは、利用者様同士のコミュニケーションの促進や脳の活性化につながり、認知症の発症や進行の予防にも役立ちます。

「デイケア部門」では毎日のレクリエーションに加え、クラブ活動にも力を入れています。「園芸」「調理」「カラオケ」「手芸」「書道」「名曲」の6つのクラブから、利用者様に好きなクラブを選択していただきます。月に数回の活動を通して利用者様同士の交流が促進され、楽しさとやりがいを持ってデイケアを利用いただいています。



住 所： 三木市志染町吉田1213-1
電 話： 0794-87-8720

医療法人社団 朋優会 サンフォレスタ

当施設はサービス付き高齢者向け住宅として2・3階に計30室の居住スペースを用意しており、フロアには24時間スタッフが常駐し安否確認や生活・介護医療など、さまざまな相談に対応しています。一人での生活に不安がある方や、住み慣れた地域で暮らしたい方など、入居される理由はさまざまですが、一人一人の想いに寄り添ったサポートを行っています。

また、施設の1階に併設された地域密着型デイサービスでは入浴や食事介助に加え、身体の状態に合わせたレクリエーション・リハビリ体操を行っているほか、流しそうめんや運動会、紅葉狩りにクリスマス会など、季節ごとに多様なイベントを実施しています。少人数規模の特徴を活かし、利用者様それぞれの目標に合うプログラムや希望する過ごし方を踏まえ、日々を楽しく送れるようサポートしています。

訪問介護サービスも行っており、地域の利用者様のご自宅に伺い、入浴介助や料理、買物や送迎など、利用者様の希望に添ったサービスを提供しています。

施設見学やデイサービスの体験利用も行っていますので、いつでもお気軽にご相談ください。



住 所： 三木市別所町小林681-6
電 話： 0794-88-6668

「第5回さんサン健康ひろば」を終えて

10月26日(日)に、第5回「さんサン健康ひろば」を開催しました。

前日から降り続いた雨により足元の悪い中、約6年振りの開催でしたが、300名近くの地域の方々にご来場いただきました。自由が丘中学校吹奏楽部によるオープニング演奏から始まり、毎回好評の骨密度検査や、足の血管のつまり具合、動脈硬化の程度を評価するABI検査を今回も行ったほか、体験型のブースを充実させるなどの新たな試みも取り入れました。

地域の皆様の健康増進と医療・介護に関する情報発信の場として限られた時間ではありましたが、「少しでもお役に立てれば」との思いで職員一丸となり取り組みました。

今後は2年に1度のペースで開催する予定です。地域の皆様が日々健やかな生活を送れるよう、職員一同努めてまいります。

事務長 肥田 弘治



糖尿病教室よりお知らせ

●令和7年(2025年)度 糖尿病教室予定表

《日時》 毎月 第3木曜日 13:00~14:30

《会場》 本館3階 会議室

《参加費・申込み》 不要

日程	タイトル	講師
1月15日(木)	合併症のひとつ 糖尿病性腎症について	内科医 金子 景弘
2月19日(木)	低血糖の重要性とその予防・対策について	薬剤科 平野 泰子
3月19日(木)	血管保護の重要性(動脈硬化の予防)について	病院長 藤井 郁三

糖尿病をお持ちの方だけでなく、ご興味があればどなたでも参加頂けます。

永年勤続表彰

患者様と地域のため長年尽力した職員へ、感謝の気持ちを込めて永年勤続表彰を行いました。今年度は勤続20年が6名、勤続10年が15名の計21名が表彰されました。これからも共に、より良い病院づくりを目指してまいります。



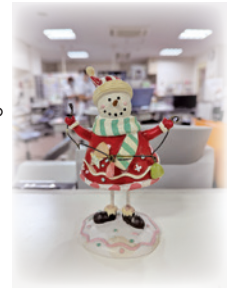
トライやる・ウィーク

11月10日（月）から14日（金）の5日間、当院のトライやる・ウィークに近隣の中学生4名が参加しました。院内の見学や体験を通し、医療の仕事の内容や、働くことの大切さを学んでいただきました。



クリスマスコンサート

12月6日（土）に院内にてクリスマスコンサートを開催しました。3グループの方にご出演いただき、音楽と笑顔あふれる素敵な時間となりました。



退職した医師のご案内

11月末日をもって、当院を退職した医師をご案内いたします。
眼科 藤井 誠一郎



アクセスMAP



医療法人社団 朋優会

三木山陽病院

〒673-0501

三木市志染町吉田 1213-1

TEL 0794-85-3061

FAX 0794-85-3582

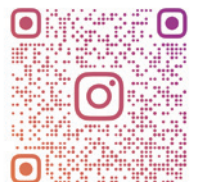
URL <http://www.hoyukai.or.jp>

E-mail info@mikisanyo-hp.com



Instagram

はじめました!!



MIKISANYO_HOSPITAL